Mutsu General Hospital
むつ総合病院

研修医日記
作成者：宮本　嵩士（１年次）

むつ市民の皆様初めまして、１年次研修医の宮本嵩士と申します。

初めての研修医日記を書くにあたってどんな内容にしようかと思案していましたが、やはり皆様に私のことを知ってもらうためにまずは軽く自己紹介をしようと思います。

私は兵庫県で生まれ育ち、弘前大学に入学・卒業後、今年の４月からむつ総合病院で研修させていただくこととなりました。学生時代に数回病院実習でむつ病院には訪れていたのですが、いざ国家試験に合格し本当の医師として働き始めてからというもの、まだまだ分からないこと・できないことが山のようにあり、打ちひしがれながらもなんとか食らいついている毎日です。

むつ病院で採用していただき２年間の研修を始めることができたのを心から喜ぶと同時に、市民の皆様から「むつ病院の研修医はいい先生だなぁ」と思ってもらえるよう、むつの土地を十二分に満喫しつつ研修生活に励みたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、かしこまった挨拶はこれぐらいにして、私の近況について少しばかり報告したいと思います。実は私、今までの人生最高クラスに体重が増加しており、雇入れ時の検診では８８．８kgをマークしておりました。むつ病院で働くと太るというジンクスがあるのですが、このジンクスを跳ね返し２年間でなんとか痩せたいなと思っております。この文章を読んでくださっている方の中にも、体重を気にされている方は少なからずいらっしゃるかと思いますが、私の記録を見て励みになれば幸いです。ということで、この記事を書いている５月１２日時点での体重は８６．２kg。はてさてここから先どうなることやら。次回の更新（８月中旬以降）をお楽しみください。

※日記の作成日と当ページへの掲載日は異なる場合があります。